

決 済 動 向

— 平成6年9月 —

(平成6年11月14日)

1. 日本銀行における決済関連計数

9月の日銀当座預金受払(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースでは3.2万件(前年比+3.5%)、金額ベースでは328.0兆円(前年比△2.4%)となった(6年1月17日の内国為替制度改正以前のベースで試算した金額の前年比は+2.0%)。金額の内訳をみると、当座預金振替等は307.0兆円(前年比+3.1%)、民間の集中決済制度に係る資金決済は14.6兆円(前年比△53.4%)となった(従来のベースで試算した民間の集中決済制度に係る資金決済は前年比△6.1%)。

9月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.1万件(前年比+9.3%)、金額ベースで82.4兆円(前年比+3.7%)となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替(片道ベース、月中合計)は、件数ベースで3.5万件(前年比+1.9%)、金額ベースで178.2兆円(前年比△30.6%)となった。

9月の国庫金取扱高(受払合計、1営業日平均)は、件数ベースで46.0万件(前年比+1.6%)、金額ベースで4.4兆円(前年比△16.2%)となった。

9月の日本銀行における銀行券受払高(月中合計)は受入高6.8兆円(前年比+1.7%)、

支払高6.7兆円(前年比+5.3%)となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、9月の手形交換高(東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均)は、枚数ベースでは46.4万枚(前年比△5.0%)、金額ベースでは9.4兆円(前年比△19.4%)となった。

9月の全銀システム取扱高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは351.6万件(前年比+6.1%)、金額ベースでは8.0兆円(前年比+2.3%)となった。

9月の外為円決済交換高(片道ベース、1営業日平均)は、件数ベースでは2.8万件(前年比△5.6%)、金額ベースでは25.7兆円(前年比△4.1%)となった。

3. その他

9月の東京金融先物市場の取引数量(円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均)は12.3万契約(前年比+32.8%)、月末の建玉数量は120.1万契約(前年比+60.5%)となった。

9月のSWIFT総送信件数(本邦分、月中合計)は、183.6万件(前年比+9.7%)となった。

(信用機構局)